



# セント・マリーズ St. Mary's

第20号

2015年1月

ご自由に  
お持ちください



聖マリアヘルスケアセンター  
リハビリテーション科・療養病棟の医師とスタッフ

## 目次

## INDEX

- |  |   |  |
|--|---|--|
| <p>2 インタビュー「ひと」<br/>聖マリアヘルスケアセンター病院長<br/>井手 睦</p> <hr/> <p>3 診療科訪問<br/>回復期リハビリテーション病棟<br/>(リハビリテーション科)<br/>渡邊哲郎診療部長<br/>療養病棟(内科)<br/>下条素子医師<br/>茂純一郎医師</p> | <p>4 医療トピックス<br/>臨床工学技士・医療事務部の<br/>ユニフォーム</p> <hr/> <p>5 マラウイ活動report<br/>国際協力32年…着実な歩み</p> <hr/> <p>6・7 活動日記<br/>「聖マリア医師同門会が発足」ほか</p> <hr/> <p>8 病気と向き合う<br/>増加する乳がん</p> | <p>9 健康エクササイズ<br/>「背中」を気にしてみよう!<br/>健康献立<br/>きゅうりとトマトのごま酢和え</p> <hr/> <p>10・11 外来診療体制</p> <hr/> <p>12 小児系外来移設リニューアル<br/>人間ドック利用ご案内</p> |
|--|---|--|

## 聖マリアヘルスケアセンター病院長 井手 睦

1987年、産業医科大学医学部卒業。99年、医学博士。89～90年、オーストラリア・米国留学。98年、九州労災病院第二リハビリテーション科部長。2002年、聖マリア病院リハビリテーション科診療部長を経て、14年10月から聖マリアヘルスケアセンター病院長。

### 「地域包括ケア」一歩ずつ前進 時代の要請に応える施設めざす

—— 新病院オープンから3カ月が過ぎました。

聖マリアヘルスケアセンターは昨年10月、「地域包括ケアの実践」を設立の目的に掲げ、聖マリア病院と同じ社会医療法人「雪の聖母会」の新病院として開院しました。地上8階建てで、聖マリア病院から南へ約400メートルしか離れておらず、西鉄天神大牟田線「試験場前」駅のすぐ北側にあります。駅前という立地は、とくに障害を抱えた方や高齢者、市外から来院される方に喜んでいただけたと思います。

地域の医療・福祉関係者と手を携えて、地域の皆さまに慕われて育てていただき、時代の要請に応える病院を目指します。開院からあつという間に時間が過ぎ、年を越しました。新病院として、本当の力を試される新年を迎え、いささか緊張しています。

—— 「医療のまち・久留米」の中で、新病院には大きな期待が寄せられています。

久留米市内の医療機関は300を超え、救急搬送も全国トップクラスの早さを誇るなど、医療環境は比較的恵まれています。しかし、実は久留米市の中心部にはリハビリテーション機能を持つ医療機関は多くありません。

新病院の機能は、もともと聖マリア病院にあったものです。聖マリア病院で急性期の初期治療を終えて、1日も早い機能回復と社会復帰を望んでおられる患者さんを引き受け、急性期から生活期まで切れ目のないリハビリテーションを提供します。このほか、病気の予防と健康増進に貢献する人間ドック・内視鏡センターは、精度の高い胃や大腸の検査を行っています。さらに、通院で人工透析ができる透析センターも備えています。医師、保健師、管理栄養士、臨床心理士らによる保健指導やカウンセリングも行い、生活習慣病の予防やメンタルヘルスにも力を入れています。



—— 新病院の目的である「地域包括ケア」とは、そもそもどういう意味ですか。

介護が必要な高齢者や障害者が自宅や地域で暮らし続けられるよう、医療、介護、介護予防、生活支援、住まい—の5つのサービスを一体的に受けていただくための支援体制のことで。政府の社会保障制度改革国民会議は、団塊の世代が75歳を超えるとされる2025（平成37）年に向けて、速やかな導入を促しています。

長期入院の高齢者が増え、その一方で必要な治療を受けられない人が増えてしまうのは困ります。認知症や慢性疾患を抱えた高齢者であっても、住み慣れた地域で暮らせる体制づくりが急務となっているのです。新病院は、このように期待されている地域包括ケアシステムを一つ一つ現実化していきます。

—— スタッフ態勢を教えてください。

診療科目はリハビリテーション科、消化器内科、腎臓内科、透析内科、内科の5つ。総ベッド数は59室198床、職員数計222人。医師13人のうちリハビリテーション専門医が私を含めて3人います。聖マリア病院を含めると200人以上のセラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）を統括して機能訓練などを行います。在宅ケアの介護疲れに対応するため、要介護者の方を一時的に預かる「レスパイト入院」も準備中です。

—— 日常の緊張をほぐす工夫や座右の銘、愛読書などを教えてください。

子供のときから運動は苦手でしたが、体重を増やすために始めたフィットネスジムにはストレス解消も兼ねてはまっています。最近の座右の銘は、渡辺和子先生の名著のタイトル「置かれた場所で咲きなさい」でしょうか。このフレーズは自分の現状を肯定できるので大好きです。

introduction

## 回復期リハビリテーション病棟／療養病棟 病院と生活の懸け橋に

聖マリアヘルスケアセンターでは、急性期の治療が終わったけれど、すぐには元の生活には戻れない患者さんたちが入院してリハビリテーションに取り組んでいます。元の生活に戻るのが目標ですが、入院中または退院後の患者さんご家族のQOL(生活の質)を上げていくことも目標です。

### 入院リハビリテーション

#### 回復期リハビリテーション病棟(リハビリテーション科)

入院できる対象疾患と入院期間が限られています。脳血管疾患や大腿骨頸部骨折などの整形外科疾患、外科で手術後の患者さんなどが対象となります。病棟とも連携して365日リハビリを行います。



8階リハビリテーション室の全景。リハビリは、個人の身体機能に合わせて、各病棟内のスペースや屋外歩行スペースでも行います



療養病棟に備えているリクライニング式シャワー入浴装置。温水超微粒子を噴射することで、座ったまま安全で心地良い入浴感を得ることができます

#### 療養病棟(内科)

脳血管障害後の後遺症、呼吸器疾患、骨折後、がんなどが対象疾患で慢性期の患者さんが入院して継続的医療処置やリハビリを行っています。入院患者さんご家族、担当職員(主治医・看護師・介護福祉士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士など)による合同会議を定期的で開催し、より良い療養環境をつくるためにはどうしたら良いか、患者さん一人一人について検討しています。

### 退院へ向けて

家屋評価を行い、患者さんやご家族のQOLも考えて、家屋改修の提案や介護サービスの調整、家族指導も行います。復学・復職が目標なら学校・職場訪問、教師や上司とのカンファレンスもしています。退院してからも必要であれば、リハビリを短期間で行います。加えて、療養病棟では社会復帰が困難な方には、自宅近くの療養病院や施設への橋渡しをしています。

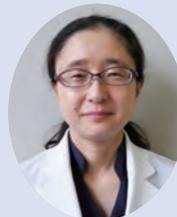
#### リハビリテーション科診療部長 渡邊哲郎

リハビリというのは、患者さんが頑張つてこそ効果が出ます。私たちはそのお手伝いをします。それぞれの患者さん、ご家族にそれぞれの目標があります。私たちはその目標に近づくとお手伝いをします。どうかご相談ください。



#### 療養病棟医師 下条素子・茂純一郎

患者さんにとってより充実した療養生活を送っていただくために、スタッフ一同、日々工夫と努力を重ねております。ご家族の皆様も不安に思うことや気づいたこと、ご意見などがありましたら、なんなりとスタッフまでお申し出ください。



## 臨床工学技士・医療事務部のユニフォーム紹介

病院内を歩くと、職種ごとに違う様々な色・デザインのユニフォームを着用した職員を目にします。今回は臨床工学室と医療事務部スタッフのユニフォームをご紹介します。

写真下は、臨床工学室に所属する臨床工学技士約36人が着用するユニフォームです。上衣はネイビーのVネック、下衣はチャコールというカラーコーディネートです。

従来は、白衣と白ズボンまたは長白衣を着用していましたが、医師の白衣との区別を明確にするため、変更しました。写真では見えませんが、左そでの上腕部には、当院のロゴマークとともに臨床工学技士の英略字「CE」を刺繍であしらっています。

国家資格である臨床工学技士は、医師の指示の下、人の呼吸や循環、代謝といった機能を代替・補助する生命維持管理装置の操作や保守を行うという大切な任務を担っています。このユニフォームを着用することで、課せられた役割をこれまで以上に強く意識し、誇りと責任を持って行動しています。



臨床工学室スタッフのユニフォーム

### 医療事務部スタッフのユニフォーム



患者サービス部門のひとつ、医療事務部の女性職員用ユニフォームは昨年3月、総合受付・会計窓口業務用と各診療科外来ブロック受付業務用の二種に統一しました＝写真上。

外来診療棟1階の総合受付・会計窓口で働く女性職員のユニフォームは、黒一色でシンプルなスタイルのスカートスーツです。同じユニフォームを診療報酬請求業務などを行う事務職員も着用しています。

一方、診療科ブロックごとの外来受付業務を担う女性職員は、ネイビーブルーの丸首襟・パンツスタイルです。生地ブルーと襟、そでのホワイトのコントラストがくっきりと映え、活動的でかわいらしさを演出しています。

診療科ブロックの受付は、診療録の準備や部署間を行き来するポーター業務、診療補助など多くの業務を担っており、作業のしやすさなどを考慮して、新しいユニフォームに切り替えました。患者さんや周囲の評判も上々で、業務に対するモチベーションの向上につながっているようです。



聖マリア病院が保健・医療分野での国際協力に長年取り組んできたことをご存知ですか。1982年、エジプトからの看護師研修を受け入れて以来、32年間途切れることなく、さまざまな活動を続けてきました。そのうちの 하나가、国際協力機構(JICA)の協力事業であり、グループ傘下のNPO法人「ISAPH(アイサップ)」とともに推進しているアフリカ・マラウイ共和国での乳幼児栄養改善3カ年プロジェクト。2013年5月の活動開始から500日を過ぎ、夏の雨期を間近に控えた昨年12月中旬、プロジェクトマネジャーの浦部大策医師(聖マリア病院国際事業部長)らが中間評価報告会に臨むのを機に、国際協力の現場を訪問しました。



「成長モニタリング」に参加する母親と子供たち  
(ムジンバ県ムジンゲ村のヘルスポスト)

南北に細長いマラウイ。そのほぼ中央に位置する人口78万人の首都リロンゲウェから北へ約300km。レンガ造りのエディンゲニ・ヘルスセンター(公的診療所)は、標高1000mを超える赤土の高原地帯に建っていました。

12日午前11時。入り口付近の待合室では、10人ほどの住民が診察の順番を待っています。少し離れた分娩室には、前日に生まれたばかりの小さな赤ちゃんを抱く若い母親の姿もありました。

ここは、ムジンバ県南部保健局に所属する施設。医師の常駐しない「ヘルスポスト」と連携して、周辺26村の住民約1万5000人を対象に、診療や予防接種、栄養指導などの保健活動を行う拠点です。

——— 5歳未満児の3割が発育障害

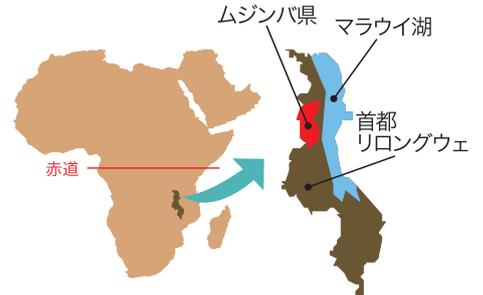
プロジェクトの目的は「乳幼児の栄養状態の改善」。その手段として掲げたのが「栄養教育の実践」と「健康ボランティアの育成」です。

ISAPH東京事務所の齋藤智子さん(看護師・助産師)を中心とするプロジェクトメンバーは、26村の5歳未満児約2500人のうち約300人の身長・体重を実測、年齢相応の身長に達していない「発育障害」が3割を占めるという事実を明らかにしました。トウモロコシの粉を熱湯で練った「シマ」はマラウイの主食。母親への聞き取り調査では、このシマを消化器官がまだ未熟な生後6カ月の乳児に与えているケースが多数ありました。母乳を与える回数が少ないことも目立ちました。

「栄養が子供の成長や健康にとって重要なことを知らない人が多いのでは」。調査結果の背景をそう読み取った齋藤さんらは、母乳育児推進と高栄養の離乳食普及に向けて、矢継ぎ早に手を打ちました。

乳幼児の体格を記録する「成長モニタリング」。まず、この活動を手伝ってくれる「保健ボランティア」を各村から3人ずつ選出。さらに、母親同士で知識を共有するため、5歳未満児がいる10世帯単位の「母親グループ」を編成しました。調理講習会では、トウモロコシの粉のおかゆに鶏卵や野菜などを加えた離乳食レシピも配布。手軽なので、8割のグループが自宅実践しているそうです。薪で煮炊きし、冷蔵庫もない調理環境。しかし、成果は着実に広がっています。

**マラウイ共和国** アフリカ大陸南東部に位置する内陸国。南北約900km、東西約90~160kmの細長い国土は大部分が高原地帯で、九州と北海道を合わせた面積にほぼ等しい。マラウイ湖はその約2割の面積を占める。1636万人の国民の約8割が小規模農家。農業生産性は低く経済基盤は脆弱で、1人当たり国民総所得は270米ドル。成人のエイズ罹患率は推定10.6%、2009年の死者は約51,000人。(人口、経済データは2013年世界銀行調べ)



——— 新しい食文化を根付かせたい

18日午前9時、首都にあるホテルの会議室。中間評価報告会には、日本側、マラウイ側双方から8人ずつ出席。浦部医師らは、今後の重点目標として、①入手しやすい食材で作る栄養豊かな離乳食のさらなる普及、②栄養不良児の早期発見と栄養補助食の配布体制強化—などを提案し、了承されました。

マラウイ人の朝食は、おかゆと紅茶が基本。昼食や夕食でも、シマとわずかな野菜の付け合わせで済ませます。「味のない炭水化物に栄養が偏っており、おいしさを感じるはずのタンパク質などが、なぜか少ない。炭水化物は体内でエネルギー源となるが、体を作るタンパク質や脳機能を維持しビタミンを運ぶ脂肪もバランスよくとらないと、大人も子供も健康になれない」と、浦部医師は警鐘を鳴らします。

「おいしく食べる」という食文化のないマラウイ。しかし、市場をのぞくと、調味料の種類は少ないものの、野菜や肉類はそれなりに揃っています。浦部医師は「例えば、地場の食材を使ったフライ料理を普及させたらどうだろうか。ヒマワリや大豆を絞れば食用油も手に入る。次の世代に伝えれば、新たな食文化になる」と提案します。プロジェクト成功に向けて、メンバーの奮闘努力はまだまだ続きます。(広報担当)

## 聖マリア医師同門会に180人結集

聖マリア病院に勤務経験のある医師・歯科医師による「聖マリア医師同門会」の結成総会・懇親会が11月15日、久留米市内のホテルで開催され、現役45人を含む計100人が出席しました。この会は、国内有数の総合病院に成長した当院が、今後も久留米市を中心とした地域医療の一翼を担い続けられるよう、情報や人材のネットワークを一層柔軟で強固なものにするためにつくられました。1953(昭和28)年の開院から61年間に入職した医師・歯科医師は約2400人を数え、同門会の発足を機に福岡県を中心に北海道から沖縄県までの180人に賛同、加入いただきました。



「聖マリア医師同門会」の懇親会

総会では、島弘志病院長が開院以来の歴史や現在の組織、実績、地域医療支援棟を中心とした病院機能について、聖マリアヘルスケアセンターの井手睦病院長が同センターの位置づけや各フロアの機能について、それぞれ紹介。また、国際事業部の浦部大策部長(小児科医)が30年以上にわたる医療分野での国際協力について、ラオスで取り組んでいる母子対象の栄養改善プロジェクトを中心に、スライド映像を交えて説明しました。懇親会では、互いに現役時代の思い出や近況を語り合い、同門会を通じた交流の継続、発展を誓い合いました。

## 「生命のおくりもの」～臓器移植市民公開講座開く

移植医療の正しい知識を多くの市民に知ってもらおうという公開講座「生命のおくりもの～話そう、大切なことを大切な人と」が10月25日、久留米市内のホテルで開催され、学生・教職員、移植患者、医師、一般市民ら約180人が参加しました。聖マリア学院大学が主催しました。

米ピッツバーグ大学と北海道大学で教授を務め、その間に数多くの臓器移植を手がけた藤堂省・聖マリア病院研究所長(聖マリア学院大大学院教授)が移植医療の社会的な意義を説明、聖マリア病院血液内科の今村豊診療部長(骨髄移植)、同じく移植外科の谷口雅彦診療部長(肝臓移植)、九州大学病院の北田秀久移植・血管グループチーフ(腎・膵臓移植)が、それぞれの専門分野の現状について講演しました。また、「亡くなられた方の意思を活かし続けたい」という移植患者4人が自らの体験を語りました。このうち、透析治療中に献腎移植を受けたピアニストの児嶋由紀さんは「移植が音楽に没頭できる命をつないでくれた」と語り、その感謝の思いを込めてピアノ曲を披露、移植医療への理解を呼びかけました。

## きちんと手洗い、親子で学ぶ

健康な体はきれいな手から―ユニセフなどが取り組んでいる「世界手洗いの日」に合わせ、10月13日、聖マリア病院「てあらいフェスティバル」(石田大成社など協賛)が開催されました。台風通過に伴う雨天にもかかわらず、約350人の親子連れで大いに賑わいました。

久留米地区の乳幼児や小中学生に手洗いの大切さを学んでもらい、地区全体の感染対策レベルの向上を図ろうと、2013年から実施しています。院内の会場には、清潔な手であるかどうかをチェックするコーナーや、手洗いの大切さや楽しさを伝えるダンス、久留米大学病院スタッフによるクイズ・イベントのほか、幼稚園・保育園での手洗い教室の様子を伝える写真展、協賛業者による関連展示―など盛りだくさんのコーナーが設けられました。



親子連れで賑わった「てあらいフェスティバル」

## 児童虐待防止拠点病院の役割を論議

児童虐待問題の第一人者、西澤哲・山梨県立大学教授による「児童虐待防止拠点病院に期待される役割と連携について」と題した特別講演会が11月1日、聖マリア学院大学で開催され、医師や看護師、ソーシャルワーカー、児童相談所職員など約120人が出席しました。

児童虐待の実態を広く知ってもらい、より効果的な取り組みを促すのが目的で、聖マリア病院・虐待対応部会が年1回開催しています。講演で西澤教授は、児童虐待問題に長年取り組んできた経験を踏まえて、①関係機関による「見守り」もネグレクトの一種ととらえ、子供中心の一層踏み込んだ支援への転換が必要、②全国の年間虐待通告約7万件に対する児童相談所の対応能力は、54%の約3万8千件にとどまっているため、立ち入り調査権などの権限の市町村への移譲が課題一などと指摘しました。

聖マリア病院は、福岡県が推進している児童虐待防止医療ネットワーク事業の一環として、拠点病院に指定され、専門コーディネーターが各医療機関などから受ける虐待事例の判断、保護者との接触方法などの相談に応じています。



児童虐待問題について認識を深めた特別講演会

## 仕事体験イベント「ドクター・ブンブン」

さまざまな職業体験を通じて将来の目標をしっかりと持とうー仕事体験イベント「ドクター・ブンブン」(同実行委員会主催)が11月3日、久留米市一番街や東町公園などを中心に開催され、多くの小学生たちが医師や商店街のお店体験などにチャレンジしました。本格的な人口減少・超高齢社会に向かう中、久留米市に定住するための職業選択ができる子供を育てようと、2013年に続いて開催されました。

イベントの中核となる「子ども医学部」は医療の町ならではの企画で、整形外科や小児科など13科が開設され、久留米大学や聖マリア病院など地元6施設から約20人の医師が講師として参加。このうち当院救命救急センターの瀧健治主幹が講師を務めた救急科では、白衣姿の子供たちが心臓や呼吸が止まった場合に生命兆候を機械で測定する方法などの講義を受け、救命救急の大切さを学びました。

## イム・ホさん、ヘルスケアセンターを電撃慰問

「王様俳優」の一人として有名な韓流スター、イム・ホさんが、11月21日夕、聖マリアヘルスケアセンターを俳優仲間4人と一緒に電撃慰問し、入院中の患者さんたちとなごやかに交流しました。イムさんによるイベントは、2011年の聖マリア病院慰問以来、3年ぶり2回目。

イムさんは、韓国の歴史ドラマ「宮廷女官 チャングムの誓い」の国王・中宗役で出演し、NHKが韓国時代劇として初めて放送したことなどから、国内に多くのファンがいます。

この日は、ラフなジーンズ姿での突然の来訪となり、夕食後、各フロアでくつろいでいた患者さんたちは、びっくりして狂喜乱舞。スマホでツーショットに納まる人やサインをお願いする人もおり、各フロアは歓声に包まれました。



記念撮影に納まるイム・ホさん(中央)ら

# 増加する乳がん 早期発見で9割完治

## ◆罹患12人に1人の時代

現在、日本での乳がんの発症は急激に増加しており、年間7万人以上の女性が乳がんを発症、女性のがんの1位となっています(グラフ参照)。好発年齢は40代後半から50代後半にみられます。

欧米では乳がん患者は多く、約8人に1人が乳がん罹患しており、近年は日本も食生活の欧米化もあり日本人女性の約12人に1人が乳がんを発症している時代です。



乳腺外科診療部長  
田中将也

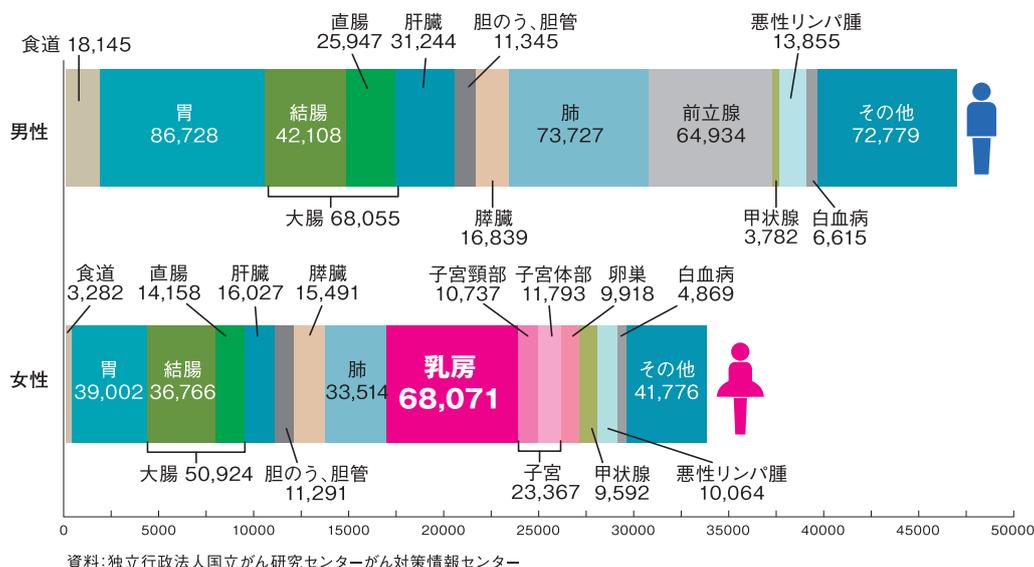
## ◆乳がん検診受診率50%目標

欧米でも乳がん患者は増加しているのですが、死亡率は低下しています。それは乳がん検診率が70%を超えており、検診にて早期の段階で乳がんを見つけることにより、死亡率が低下していると考えられています。しかし、日本では乳がん検診などの受診率が非常に低く(約30%)、欧米ほどの死亡率の低下はみられません。日本でも乳がん検診率50%を目標に乳がん検診啓発活動(ピンクリボン運動)などが盛んに行われています。

早期発見できれば90%以上の方が完治できる可能性があり、それにはマンモグラフィー検診が有効であります。日頃の自己検診と定期検診を受ける事が大事ですので、お友達などを誘って、ぜひ検診を受けましょう。

自己検診で乳房のしこりや異常(血性の乳汁分泌や皮膚のへこみ)に気付いたら、その時は検診ではなく、乳腺専門医のいる病院を受診しましょう。

## 部位別がん罹患数(2010年)





聖マリアヘルスケアセンター  
米国スポーツ医学会認定HFS  
トレーナー 大淵 勝敏

## 第19回 「背中」を気にしてみよう!

このコーナーは心と体が元気になるエクササイズ情報をお届けしています。

日常生活で気にする機会が少ない自分の「背中」。実は意外と人に見られているんです。「猫背」が気になるという患者さんも少なくありません。今回は、肩甲骨の動きにスポットをあてて、背中エクササイズを紹介します。

### 背中トレーニング【肩甲骨を寄せる動き】

①お辞儀をするように上体を前に倒し、両手を身体の前にならにおろします。



②鳥が翼を広げるように両手を真横に伸ばします。このとき左右の肩甲骨が中央に寄るのを意識しましょう。



③ゆっくり、もとに戻します。  
(①～③を10～15回繰り返す)



猫背気味の方は左右の肩甲骨がいつも離れている状態です。肩甲骨を中央に寄せる感覚が身に付くことで、姿勢が良くなり猫背の解消につながります。さらに、良い姿勢で生活していると得することも！良い姿勢をキープすると、自然と背筋も腹筋も鍛えられます。すると、肩関節や股関節の可動域(動かせる範囲)も大きくなり、生活の中でのエネルギー消費量が増加。代謝も上がって、痩せやすい身体に変化することも期待できます。



ロウイングマシン  
(撮影:聖マリアヘルスケアセンター)

フィットネスジムなどにあるトレーニングマシンを使用すると、簡単に確実に鍛えることができます。写真は背中の筋肉を鍛えるマシン「ロウイング」です。皆さんも、機会がありましたらこういう運動器具を一度体験してみたいはいかがですか？

## 健康献立

### きゅうりとトマトのごま酢和え

● 栄養指導管理室 ●

今回は減塩がテーマです。日本人の1日の食塩摂取量は平均10.4g(国民栄養調査・平成24年)であり、国が目標とする男性9g未満、女性7.5g未満には到達していません。厚生労働省は、2015年度から使用する「日本人の食事摂取基準」において、高血圧予防の観点から、1日の食塩摂取量を男性8g未満、女性7g未満と低めに変更しました。美味しい減塩食のためには、素材の旨みを大切に、調味料などの工夫が必要になります。今回は、減塩効果のある「酢」「ごま」を使用しました。野菜をゆでたキャベツやカリフラワーに替えてもおいしいですよ。



#### 材料

〈1人分/エネルギー17Kcal〉

きゅうり.....45g      しょうゆ.....2g  
塩.....0.1g      食塩.....0.4g  
トマト.....30g  
すりごま.....0.5g  
酢.....2g

#### 作り方

- ①きゅうりは輪切りに、塩をふり、しんなりさせる。
- ②トマトはざく切りにする。
- ③すりごま、酢、しょうゆを合わせ、合わせ酢を作る。
- ④水気を絞ったきゅうり、トマトを合わせ酢であえる。

# 聖マリア病院 外来診療体制

小児科・新生児科・小児外科・小児歯科・矯正歯科の  
外来診療は外来診療棟の新設エリアに移設しました

2014年12月15日現在

	診療科	診療日 <small>★印は備考欄参照</small>	備考	外来棟エリア	内線番号
内科系	糖尿病内分泌内科	午前 月 火 水 木 金 土		2階 Sブロック	2025 2126
	循環器内科	午前 月★ 火 水★ 木 金 土 午後 火★ 木★	月曜・水曜は不整脈外来。第3火曜午後はペースメーカー外来。木曜14時～15時30分は睡眠時無呼吸外来(予約制)		
	血液内科	午前 月 火 水 木 金 土 午後 月 火 水 金	初診は予約制で13時30分まで受け付け 急患はこの限りではありません	3階 Dブロック	2006 2005
	緩和ケア内科	午前 水 木 午後★ 月 水 木	午後は予約制		
	消化器内科	午前 月 火 水 木 金★ 土	金曜は除菌のみ	3階 Aブロック	2001 2002
	神経内科	午前 火 木 土★ 午後	土曜は第1週のみ		
	リウマチ膠原病内科	午前 火	初診は予約制		
	脳血管内科	午前 月 火 水 木 金 土			
	呼吸器内科	午前 月★ 火 土	月曜は再診のみ	3階 Bブロック	2003
	腎臓内科	午前 火 水 木 金 土 午後 金★	受け付けは9時30分から 金曜午後はCKD外来	3階 Cブロック	2004
外科系	心臓血管外科	午前 火★ 水★ 木★	火曜は10時から受付。水曜の新患は予約制 木曜10時から下肢静脈瘤・動脈瘤外来	2階 Sブロック	2025 2126
	外科	午前 月 火 水 木 金 土 午後 水		3階 Aブロック	2001 2002
	脳神経外科	午前 月 水 木 土★ 午後 水	第3土曜は午後のみ		
	整形外科	午前 月 火 水 木 金 土		3階 Bブロック	2003
	小児整形外科	午後 土★	予約制。初診は予約不要		
	呼吸器外科	午前 水 金			
	形成外科	午前 月 火★ 水 木 金 土 午後 火★	火曜は口唇口蓋裂外来 眼瞼下垂関連の担当は雑賀・山路医師	3階 Cブロック	2004
	乳腺外科	午前 月 水 金 土		3階 Dブロック	2005
産婦人科	午前 月 火 水 木 金 土★ 午後 月 火 水★ 木★ 金	土曜は紹介患者、急患のみ 水曜午後は子宮腫瘍外来。木曜午後は女性外来			
周産期・小児系	新生児科	午前 月 火 水 木 金 土 午後 月 火 水 木 金 土		1階	2031 2021 2026
	小児科	午前 月 火 水 木 金 土 午後★ 月 火 水 木 金 土	小児科は15歳まで。午後は予約制		
	小児外科	午前 月 火 水 木 金 土			
	小児循環器内科	午前 火 金 午後 火 金	受け付けは10時から	2階 Sブロック	2025 2126

診療科	診療日 <small>★印は備考欄参照</small>	備考	外来棟エリア	内線番号
精神神経科・心身症クリニック	午前 月 火 水 木 金 土	初診は予約制	3階 Eブロック	2007
皮膚科	午前 月 火 水 木 金 土		3階 Cブロック	2004
泌尿器科	午前 月 火 水 木 金 土			
眼科	午前 月 火 水 木 金 土		3階 Gブロック	2009
耳鼻いんこう科	午前 月 火 水 木 金 土			
歯科・口腔外科	午前 月 火 水 木 金 土 午後 ★月 水 木 金 土	午後は予約制	3階 Fブロック	2008
小児歯科	午前 月 火 水 金 土 午後 ★月 火 水 金 土	午後は予約制	1階	2053
矯正歯科	午前 ★月 火 水 木 金 土 午後 ★月 火 水 木 金 土	午前・午後とも予約制		
放射線科	午前 月 水 金		3階 Dブロック	2005

その他

● **診療受付時間** | 午前:8:30~11:30、午後:予約制。平日夜間救急と日曜祝日は地域医療支援棟1階で受け付けます。

● **夜間・日曜祝日の当直体制** | 内科・外科・整形外科・産婦人科・形成外科・小児科・新生児科・脳神経センター・腎センター・循環器センター・画像診断部の各医師。眼科は夜間のみオンコール制(呼び出し)です。

● **耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科について** | 夜間・日曜祝日の診療は行っておりません。

● **ご予約変更受付** | 午後2:00~4:00

● **外来診療体制** | 事情により変更が生じる場合があります。ご了承ください。

最新の情報は、聖マリア病院ホームページ  
[http://www.st-mary-med.or.jp/download/gairai\\_taisei.pdf](http://www.st-mary-med.or.jp/download/gairai_taisei.pdf)  
 をご覧ください。

## 駐車場

四か所の駐車場があります。30分以内無料。2時間以内200円。2時間を超えると1時間ごとに200円追加。診療または面会者で2時間を超えた場合、病棟ナースステーションまたは外来診療棟窓口で許可印を受け、駐車場の係員に提出すれば追加料金は免除されます。



## 小児系外来が新しくなりました

外来診療棟1階に移設工事中だった小児科系外来エリアが昨秋完成し、12月15日から診療を開始しました。

今回のリニューアルでは、院内感染リスクを抑えるため、感染症対策が必要な小児科とその他の診療科のエリアを分離するゾーニングを行いました。さらに小児科の中でも感染患者専用出入口を設け、待合スペースも感染患者と非感染患者を区別できる柔軟な設計を取り入れました。



森をイメージして明るくデザインされた小児系外来エリア

小児科以外の診療科では、非感染診療科として待合スペースを別にしてあります。これによって、院内でインフルエンザや嘔吐下痢症などに感染するリスクを抑えることができます。

検査室が小児系外来エリアの2階にあるので、検体を運ぶ時間がこれまでより大幅に短縮できるのも利点です。放射線検査でも同様のことが言えます。

今後も、患者さんにとってより安心できる小児系外来となるよう工夫を重ねてまいります。

## 聖マリアヘルスケアセンター 人間ドックのご案内

国際保健センターは、聖マリアヘルスケアセンターの一部門として  
「西鉄試験場前駅」北側に移転リニューアルしました

### 特徴

1. 男女別フロア
2. スムーズな検査で時間を短縮
3. オプションで大腸カメラ検査も可能
4. 胃カメラは3つの検査方法から選択
  - ①内視鏡
  - ②経鼻内視鏡
  - ③静脈麻酔により睡眠状態で

### 日帰りドック

- 実施曜日：月～土曜（祝日を除く）
- 受診時間：午前8時から午後2時頃まで
- 基本料金：41,040円（消費税込み）

\*検査目的に応じてさまざまなコース、オプションをご用意しております。

\*検査内容や料金などは変更する場合がございます。事前にお問い合わせください。

### 宿泊ドック

- 実施日時：月・水・金曜（祝日およびその前日を除く）
- 受診時間：午前8時から翌日午後2時頃まで
- 基本料金：65,880円（消費税込み）

お問い合わせ .....  
国際保健センター ☎0942-35-5522 内線 8035・8036

社会医療法人 雪の聖母会

聖マリア病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院

福岡県久留米市津福本町422

TEL 0942(35)3322(代) FAX 0942(34)3115(代)

聖マリアヘルスケアセンター

福岡県久留米市津福本町448番5

TEL 0942(35)5522(代) FAX 0942(31)3216(代)

